

# 集まれ若者！語ろう！暮らしやすい社会 Part

3

## ～障害のある人もない人も暮らしやすい社会とは～

今、障害のある人ない人に関わらず、生きづらさを感じている若者が多くいます。生きづらさを感じている若者、感じていた若者をシンポジストに迎え、どこが生きづらいのか、どうすればいいのかをみんなで考えたいと思います

4月1日に施行された『立川市障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちを作る条例』が形だけでなく生きた条例となるためには、未来を担う若者たちの力が必要です。

若者も、自称わかもの(・\_・;)の皆さんも、障害にかかわる人も、かかわらない人もたくさんのご参加をお待ちしております。



日時 平成30年8月29日(水)

**入場無料**

10:00～12:00(9:30受付)

会場 立川市役所 101 会議室(1階 障害福祉課横)

内容 第1部 ★シンポジウム

コーディネーター 吉川かおり氏

(明星大学人文学部実践学科教授、

立川市障害を理由とする差別解消推進まちづくり協議会委員長)

パネラー予定者 身体障害、視覚障害、ひきこもりの経験を持つ若者

第2部 ★参加者との意見交換

お問合せ先 [tachikawa.kangaeru@gmail.com](mailto:tachikawa.kangaeru@gmail.com)

※参加の事前申し込みは必要ありません。

要約筆記の必要な方は申し訳ございませんが各自で障害福祉課にご依頼をお願い致します。

主催 障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会  
後援 立川市社会福祉協議会(申請予定)  
立川市(申請予定)

このシンポジウムは、立川市における障害及び障害のある人に対する理解を促進するために行われる取り組みです。

主催する「障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会」は、市民一人ひとりの権利を大切にできる地域社会を目指し、平成21年より活動を行っています。現在、障害の種別を越えて集まった23団体・賛助会員で構成されています。

#### 平成30年度参加団体

NPO 法人自立生活センター・立川/立川精神障害者家族会（麦の会）/立川市肢体不自由児者父母の会たつこの/立川市手をつなぐ親の会/在宅障害者の保障を考える会/中途失聴・難聴者「つばさの会」立川/高次脳機能障害の会・スマイル立川/一般社団法人 animo/社会福祉法人幹福社会/社会福祉法人すみれ会/ヘルプ協会たちかわ/NPO 法人多摩在宅支援センター円/NPO 法人立川マック/NPO 法人ゆるら/NPO 法人こらそん/NPO 法人柿の木ネット/たちかわ精神障害者支援団体連絡会（たちせいれん）/オストミー立川つむぎの会/一般社団法人ウィングネットワーク/けやきの会/NPO 法人トモニ/立川手話サークル連絡会/立川市聴覚障害者協会